

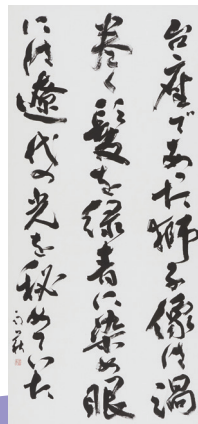
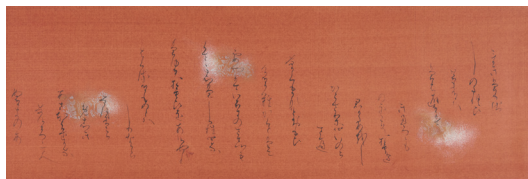
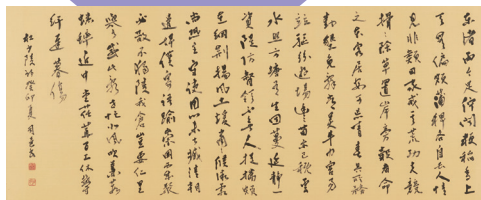
出品について

部門 4部門の中から、一人一点出品できます。



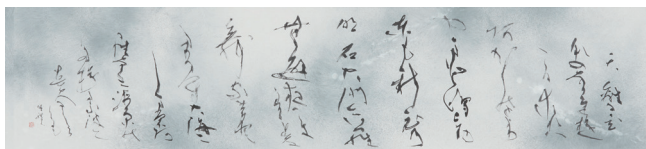
漢字部門

楷書、行書、草書、隸書、篆書など、伝統的な書体を用いて漢詩などを書きます。



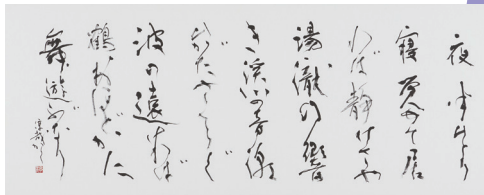
かな部門

日本伝統のかな文字を用いて和歌や俳句などを書きます。



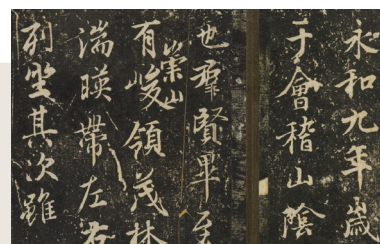
篆刻部門

古代中国の青銅器、木簡などに見られる書体、篆書を石の印材に彫り込みます。



調和体部門

漢字とかなを両方用い、名言や近代以降の詩などを題材に誰でも読める作品を書きます。漢字系・かな系・篆刻系があります。



蘭亭序-神龍半印本-(台東区立書道博物館蔵)

参考写真: 第39回読売書法展 読売大賞・読売準大賞受賞作品

コラム

初めての方におすすめ 臨書・模刻

中国や日本の古典作品をお手本とし、その字を模倣して書いたり印を彫ったりすることを「臨書・模刻」と呼びます。読売書法展では、公募の方に限り、臨書・模刻による作品の出品を認めていますので、「創作の作品はハードルが高い…」といった方も臨書・模刻で挑戦することができます。

体裁・寸法

体裁

作品は下記のいずれかの表装を施した上で鑑別、審査および展示されます。表装は表具店に依頼ください。

- ① 額装(アクリル入り)〈漢字、かな、調和体部門〉= 役員のみ
 - ② 枠装(アクリルなし)〈漢字、かな、調和体部門〉= 会友^{※1}・公募
 - ③ 額装〈篆刻部門〉
 - ④ 帖 〈漢字、かな、調和体部門〉
 - ⑤ 卷子〈漢字、かな、調和体部門〉
- ▷ 軸装、屏風、未表装の作品は受け付けません。
▷ 対聯^{※2}の作品および複数枚の用紙を使った作品は、必ず同一の額または枠内に入れて表装してください。



第39回展 東京展 第一会場(国立新美術館)の様子

寸法

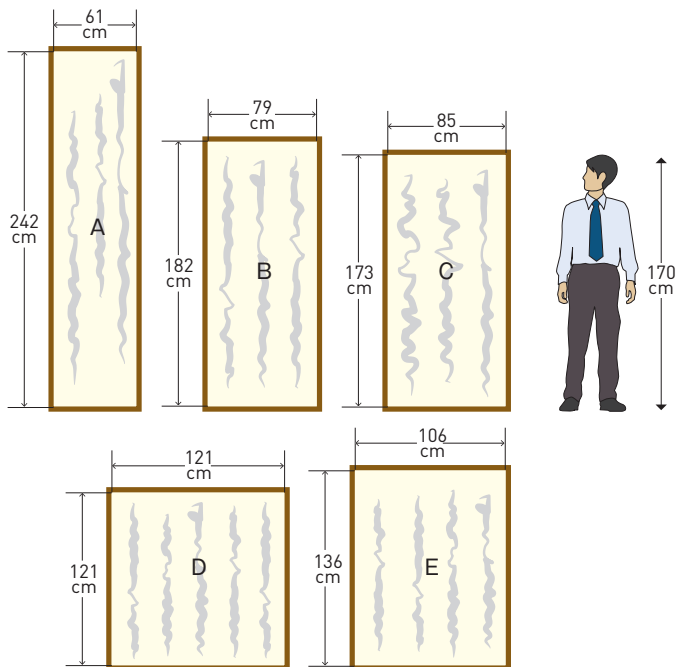
作品は下記の表装寸法を厳守してください。作品本紙の寸法および材質、種類についての規定はありません。

① 額作品〈漢字、かな、調和体部門〉

下表「額作品の規定」の通り

	役員 (評議員以上)	会友・公募
アクリルの有無	○	×
額の重量	12kg以内	5kg以内
額の厚さ	5cm以内	3cm以内
A	縦横自由	
B	縦横自由	
C	縦横自由	
D	—	
E	縦横自由	

額作品



② 帖、卷子〈漢字、かな、調和体部門〉

縦35cm(1.15尺) 横400cm(13.2尺)以内

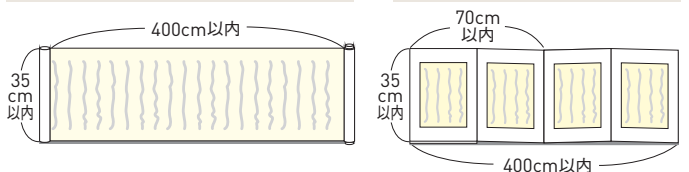
※ただし、帖は、見開き 横70cm(2.3尺)以内です。

③ 額装〈篆刻部門〉

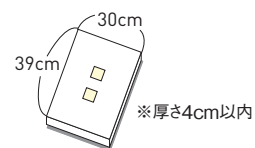
縦39cm(1.3尺) 横30cm(1尺) 厚さ4cm以内(縦のみ)

※五方以内(印影のみ)を作品1点とみなします。

卷子 帖



篆刻



※1 入選を10回以上重ねた「公募」の方が「会友」に昇格できます。会友や役員は必ず会場に作品が展示されます。

※2 「対聯」=2枚の用紙を使った作品の形式

公募出品をする方、著作物を利用する方は

必ず「第40回読売書法展 公募規定」「著作物利用の手引き(2024年版)」をご覧ください。

(読売書法会ホームページ:「公募規定・著作権」https://yomiuri-shohokai.com/shohoten_provision.html)

公募出品Q&A

応募資格

Q 応募の条件はあるの？

2024年4月1日現在の年齢が満15歳以上(2009年4月1日以前に生まれた方)の方であればどなたでも応募できます。

Q 会派に所属していないけど応募できるの？

年齢の条件を満たしている方は、どなたでも出品できます。

出品料について

Q 出品料はいくらかかるの？

- 2024年4月1日現在で、満15歳以上17歳以下の方(2006年4月2日から2009年4月1日までに生まれた方) …7,000円
 - 満18歳以上の方 …15,000円
- ※いずれも表具店経由でお支払いいただきます。

Q 他にどのような費用がかかるの？

表具店にお支払いいただく表装代や作品の搬入・搬出、返却などに要する費用があります。作品の種類や表具店によって異なるので、申込表具店にお問い合わせください。

Q 表具店はどこでもいいの？

指定表具店(連絡先は別紙一覧参照)をご利用ください。会派に所属しておらず、指定表具店がない、分からないという場合は5月17日(金)までに下記にご連絡の上、所定の手続きをとってください。

株式会社川端商会
(〒124-0006 東京都葛飾区堀切2-16-2 TEL:03-3691-3200)

コラム 表具店って？



出品作品の取りまとめ、表装、審査会場への搬入、返却を行う業者です。読売書法展は指定表具店を定めています。

出品方法について

Q どうすれば出品できるの？

出品票に必要事項を記入の上、出品料とともに指定表具店に申し込んでください。

Q 出品票はどのように入手するの？

過去3年以内に出品実績がある方には、登録住所に出品票をお送りします。初めての方、前回出品が4年以上前の方は、メール、はがき、またはFAXにて5/8(水)必着で下記請求先に必要事項をご連絡ください。

【出品票請求先】

宛先：読売書法会事務局
住所：〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社事業局内
TEL：03-3216-8903 FAX：03-3216-8977
E-mail：t-shohokai@yomiuri.com

【必要事項】

郵便番号、住所、電話番号、姓号(フリガナ)、本名(フリガナ)、生年月日、性別、出品部門(漢字・かな・篆刻・調和体)
※調和体部門の場合は、漢字系・かな系・篆刻系の中からいずれか1つを選択。

Q 出品や申し込みの締め切りは？

6月中旬の「書類搬入(=出品受付)」までに各表具店が取りまとめます。締め切りは表具店ごとに異なるので、申込表具店にお問い合わせください。

結果について

Q どのような成績があるの？

公募出品の成績は、「特選」「秀逸」「入選」「選外」があります。「特選」の場合は東京展と各地区展に、「秀逸」「入選」の場合は各地区展に展示されます。

Q 審査結果はいつ分かるの？

8/2(金)に読売書法会ホームページ(<https://yomiuri-shohokai.com>)にて入賞・入選者の一覧を発表する予定です。また、8月上旬にはお手元に結果通知を送付します。8月中旬以降、読売新聞の各地域版でも都道府県別の入賞・入選者一覧を掲載する予定です。

読売書法会 検索 

返却について

Q 作品はいつ返却されるの？

東京展や各地区展に展示される場合は展示終了後、「選外」の場合は審査終了後に申込表具店から返却されます。返却の日時や方法は出品申込時に表具店に確認ください。